

令和5年度Nバス運行計画の見直し

令和5年1月

南 城 市

1 Nバス見直しの考え方

- 令和5年4月からの運行計画は、以下の考え方に従って見直しを行います。
- 通勤・通学需要へ対応するため、早朝、夜間で時刻変更しつつ、これまで向陽高校入口バス停経由であったC1・C2、D2、F3、G系統を堀川区経由に変更します。あわせて、向陽高校の最寄りバス停であり、また、幹線バスも発着する「向陽高校前バス停」に乗り入れすることで、利便性の向上を図ります。

●見直しの考え方

考え方①：道路整備に伴うバス停の統合

考え方②：需要に即した運行経路及び時刻の見直し
(通勤需要・各学校への通学需要など)



●系統毎の見直し概要

系統名	見直し内容	考え方	
		①	②
A1/A2	国道331号の拡幅整備に伴い、一部のバス停を統合	●	
	通勤・通学需要に対応するため早朝・夜間便の時刻の見直し		●
B1/B2	国道331号の拡幅整備に伴い、一部のバス停を統合	●	
	通勤・通学需要に対応するため早朝・夜間便の時刻の見直し		●
C1/C2	利便性向上を図るため、堀川区経由にルートを変更するとともに、向陽高校最寄りの「向陽高校前バス停」に乗り入れ		●
D2	利便性向上を図るため、堀川区経由にルートを変更するとともに、向陽高校最寄りの「向陽高校前バス停」に乗り入れ		●
F3	利便性向上を図るため、堀川区経由にルートを変更するとともに、向陽高校最寄りの「向陽高校前バス停」に乗り入れ		●
G	利便性向上を図るため、向陽高校最寄りの「向陽高校前バス停」に乗り入れ		●

2 Nバスの見直し内容

2.1 A1・A2 系統

- 津波古地区の国道 331 号の改良工事に伴い、幹線バスの浜端バス停が馬天バス停と統合されたことから、Nバスも同様に統合します。
- 通勤・通学時間帯の利便性を向上させるため、平日の A1 系統の 1・2 便と、平日の A2 系統の 10 便の時刻を、乗り継ぎの利便性向上のため変更します。



図 1.A1・A2 系統の変更案

現状ダイヤ (A1 系統)

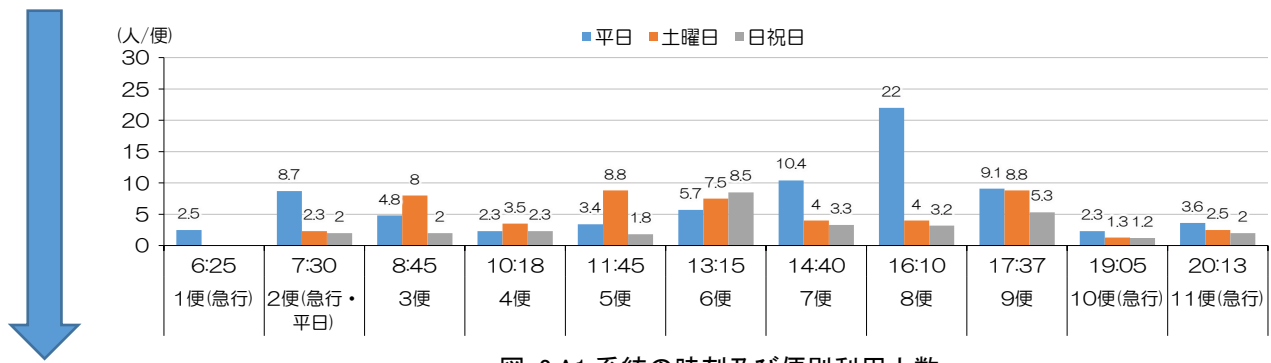


図 2.A1 系統の時刻及び便別利用人数

見直し案 (A1 系統)

表 1.A1 系統のダイヤ改正案(平日)

1便(急行)	2便(急行)	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便	10便(急行)	11便(急行)
6:10	7:13	8:45	10:18	11:45	13:15	14:40	16:10	17:37	19:05	20:13
時刻線上げ	時刻線上げ	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし

※黄着色は急行便 (沖縄メディカル病院、馬天自動車学校、安座真港、新原入口、新原ビーチを通過)

現状ダイヤ (A2 系統)

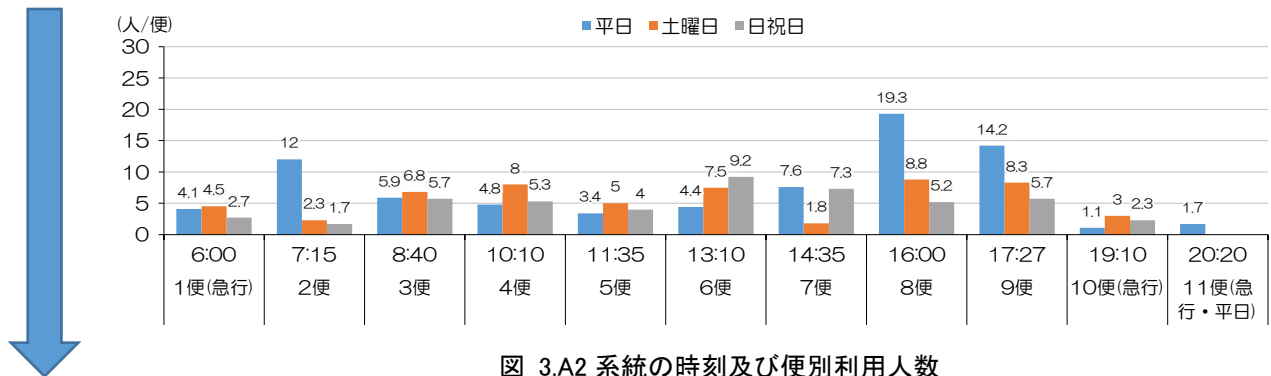


図 3.A2 系統の時刻及び便別利用人数

見直し案 (A2 系統)

表 2.A2 系統のダイヤ改正案(平日)

1便(急行)	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便	10便(急行)	11便(急行)
6:00	7:15	8:40	10:10	11:35	13:10	14:35	16:00	17:27	19:17	20:20
変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	時刻線下げ	変更なし

※黄着色は急行便 (沖縄メディカル病院、馬天自動車学校、安座真港、新原入口、新原ビーチを通過)

2.2 B1・B2 系統

- 津波古地区の国道 331 号の改良工事に伴い、幹線バスの浜端バス停が馬天バス停と統合されたことから、Nバスも同様に統合します。
- 通勤・通学時間帯の利便性を向上させるため、平日のB1系統の1・9・10便の時刻を、乗り継ぎの利便性向上のため変更します。



図 4.B1・B2 系統の変更案

現状ダイヤ (B1 系統)

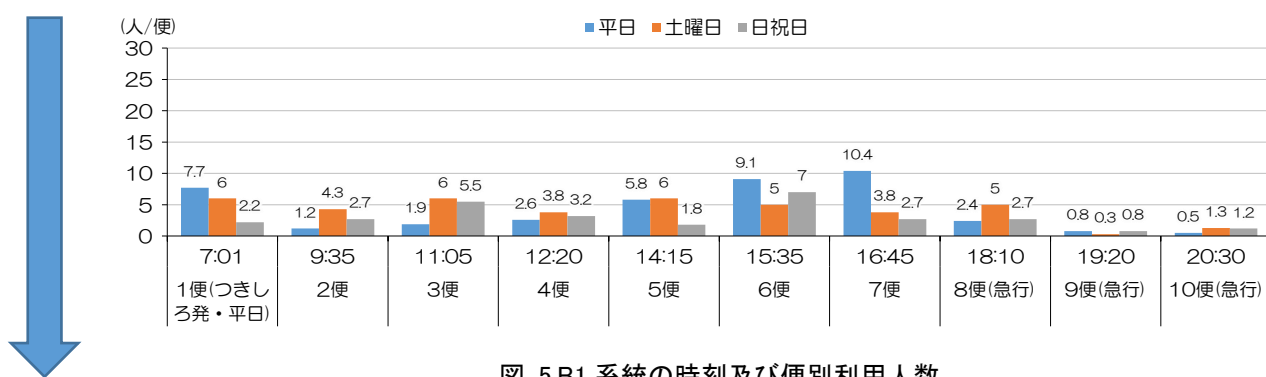


図 5.B1 系統の時刻及び便別利用人数

見直し案 (B1 系統)

表 3.B1 系統のダイヤ改正案(平日)

1便(つきしろ発)	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便(急行)	9便(急行)	10便(急行)
7:04	9:35	11:05	12:20	14:15	15:35	16:45	18:10	19:35	20:35
時刻線下げ	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	時刻線下げ	時刻線下げ

※黄色色は急行便 (沖縄メディカル病院、馬天自動車学校、安座真港を通過)

2.3 C1・C2 系統

- 通勤・通学需要へ対応するため、これまでの向陽高校入口バス停経由から、堀川区経由に変更します。あわせて、向陽高校の最寄りバス停であり、また、幹線バスも発着する「向陽高校前バス停」に乗り入れすることで、利便性の向上を図ります。
- 昼間時間帯の利便性を向上させるため、C2 系統の 2・3 便の時刻を変更し、C1 系統との運行間隔を空けることで利便性の向上を図ります。
- なお、廃止区間には既存の N バスのバス停はないため、ルート変更による利用者への影響はありません。

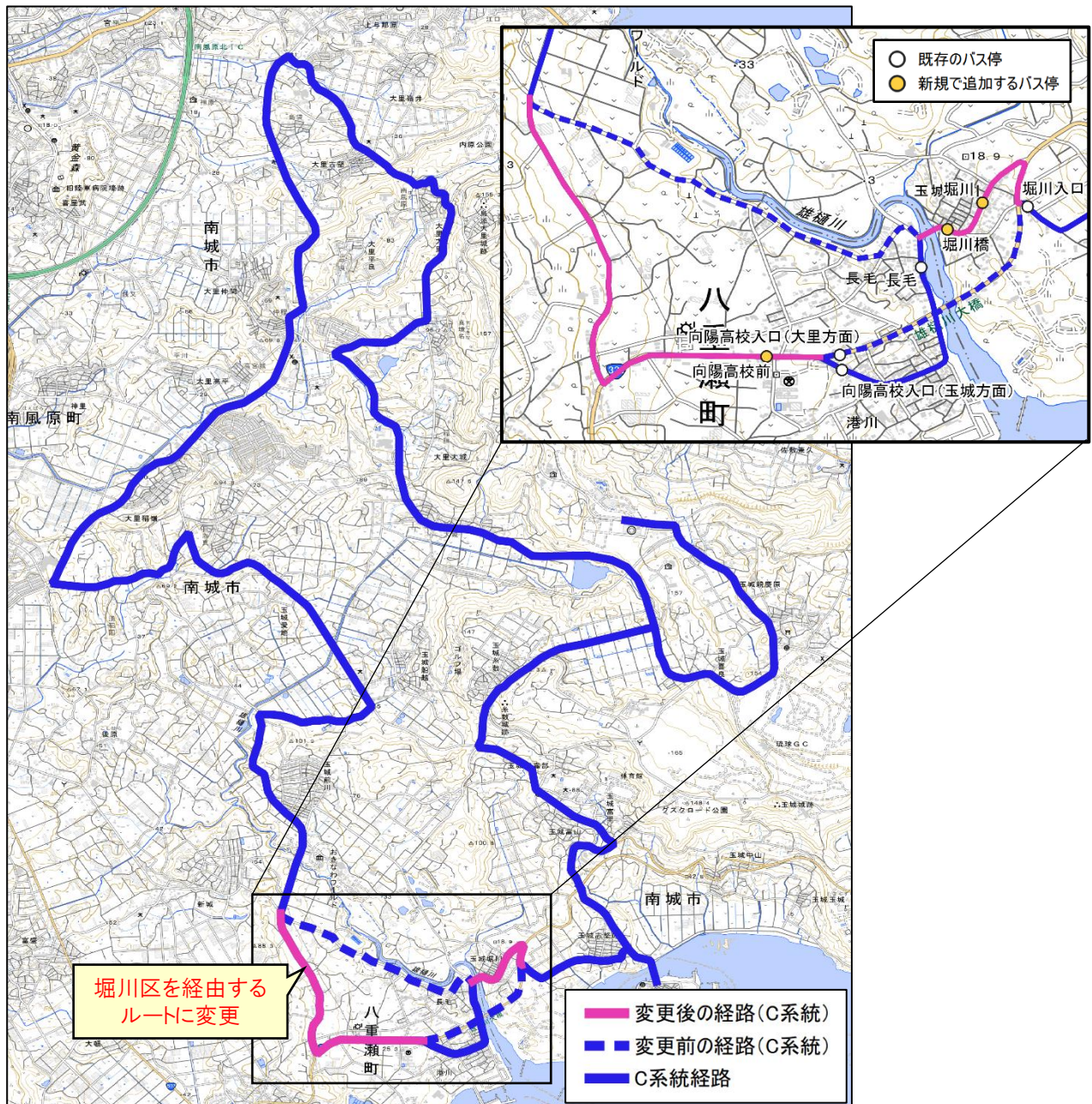


図 6.C1・C2 系統の変更案

現状ダイヤ (C2 系統)

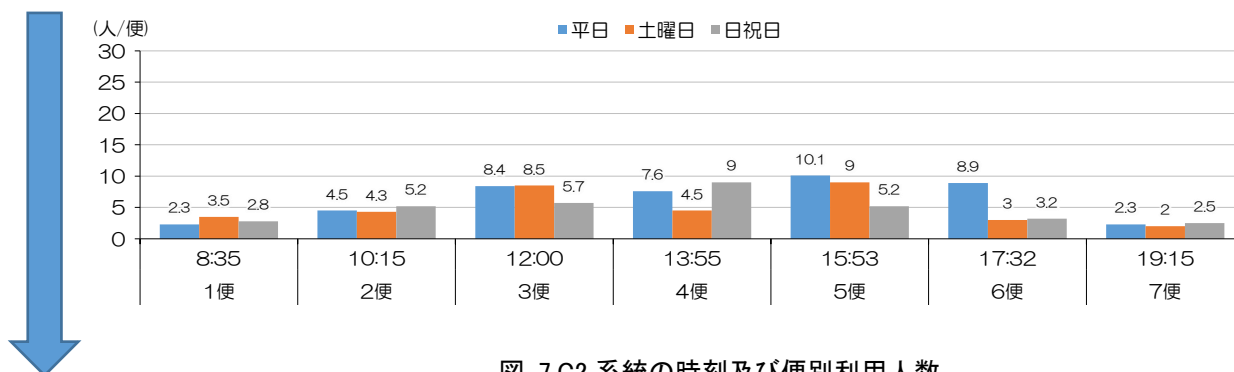


図 7.C2 系統の時刻及び便別利用人数

見直し案 (C2 系統)

表 4.C2 系統のダイヤ改正案(平日・土日祝日)

1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便
8:35	10:08	12:05	13:55	15:53	17:32	19:15
変更なし	時刻繰上げ	時刻繰下げ	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし

2.4 D2 系統

- 通勤・通学需要へ対応するため、これまでの向陽高校入口バス停経由から、堀川区経由に変更します。あわせて、向陽高校の最寄りバス停であり、また、幹線バスも発着する「向陽高校前バス停」に乗り入れすることで、利便性の向上を図ります。
- C1・C2 系統同様に、廃止区間には既存のNバスのバス停はないため、ルート変更による利用者への影響はありません。

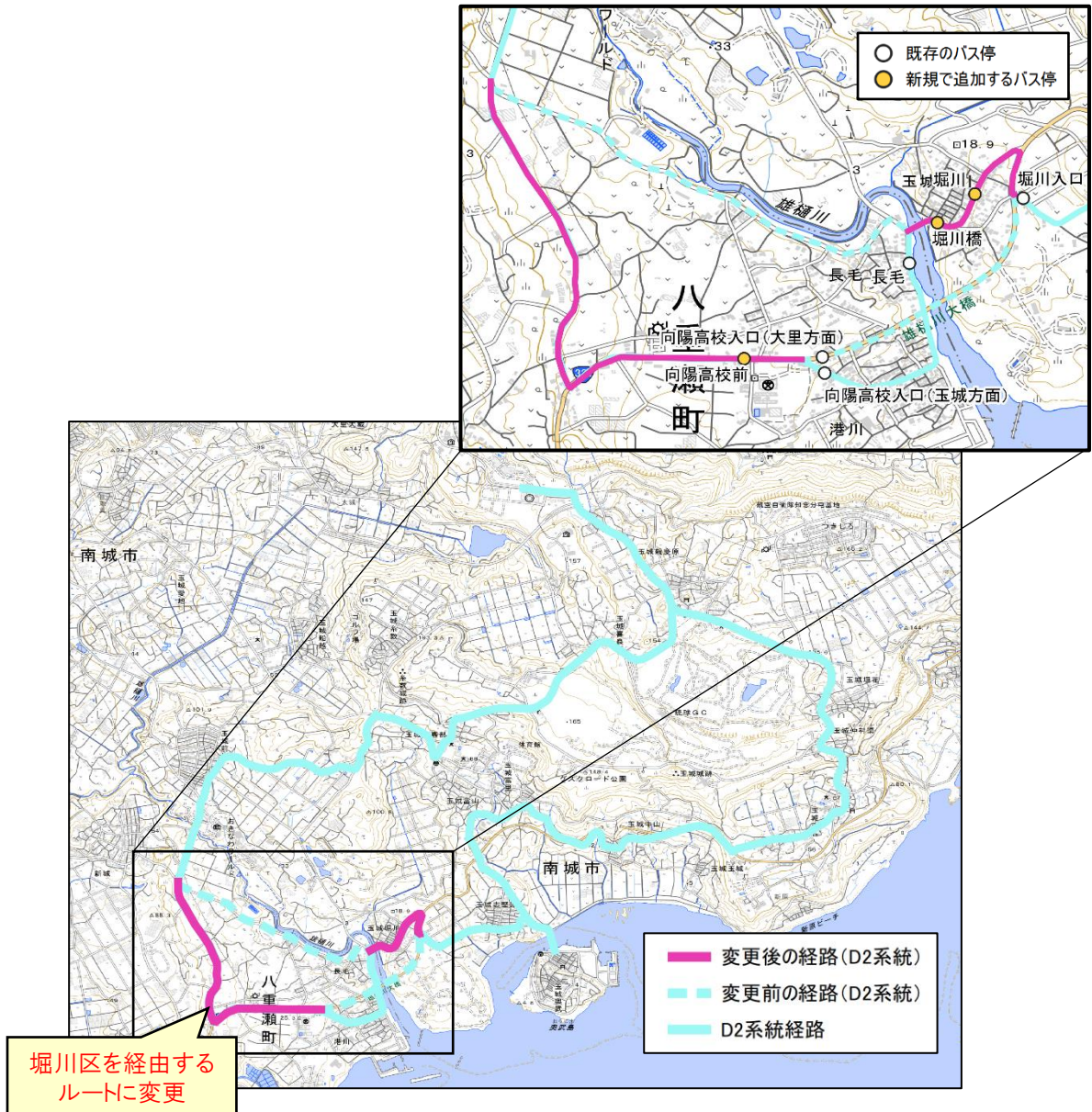


図 8.D2 系統の変更案

2.5 F3 系統

- 通勤・通学需要へ対応するため、これまでの向陽高校入口バス停経由から、堀川区経由に変更します。あわせて、向陽高校の最寄りバス停であり、また、幹線バスも発着する「向陽高校前バス停」に乗り入れすることで、利便性の向上を図ります。
- C1・C2 系統、D2 系統同様に、廃止区間には既存のNバスのバス停はないため、ルート変更による利用者への影響はありません。

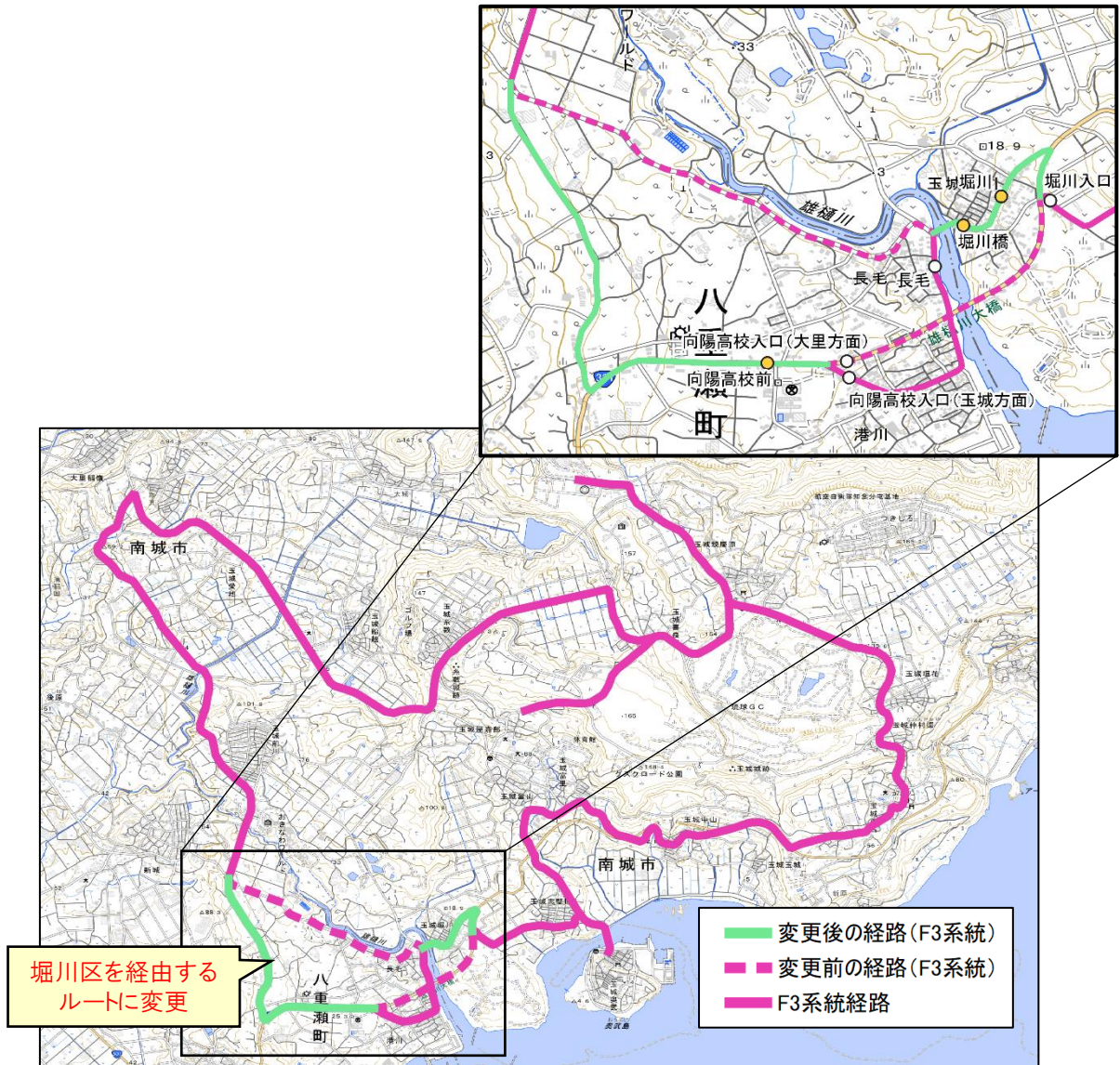


図 9.F3 系統の変更案

2.6 G 系統

- 向陽高校への通学需要に合わせた経路となっていますが、さらに利便性を高めるため、向陽高校最寄りバス停であり、幹線バスも発着する「向陽高校前バス停」に乗り入れる経路に変更します。
- 経路変更に伴い、南城市役所の発車時刻が繰り下がります。
- 廃止区間には既存のバス停が2つあるものの、他のC1・C2系統などで代替するため、ルート変更による利用者への影響はないと考えられます。

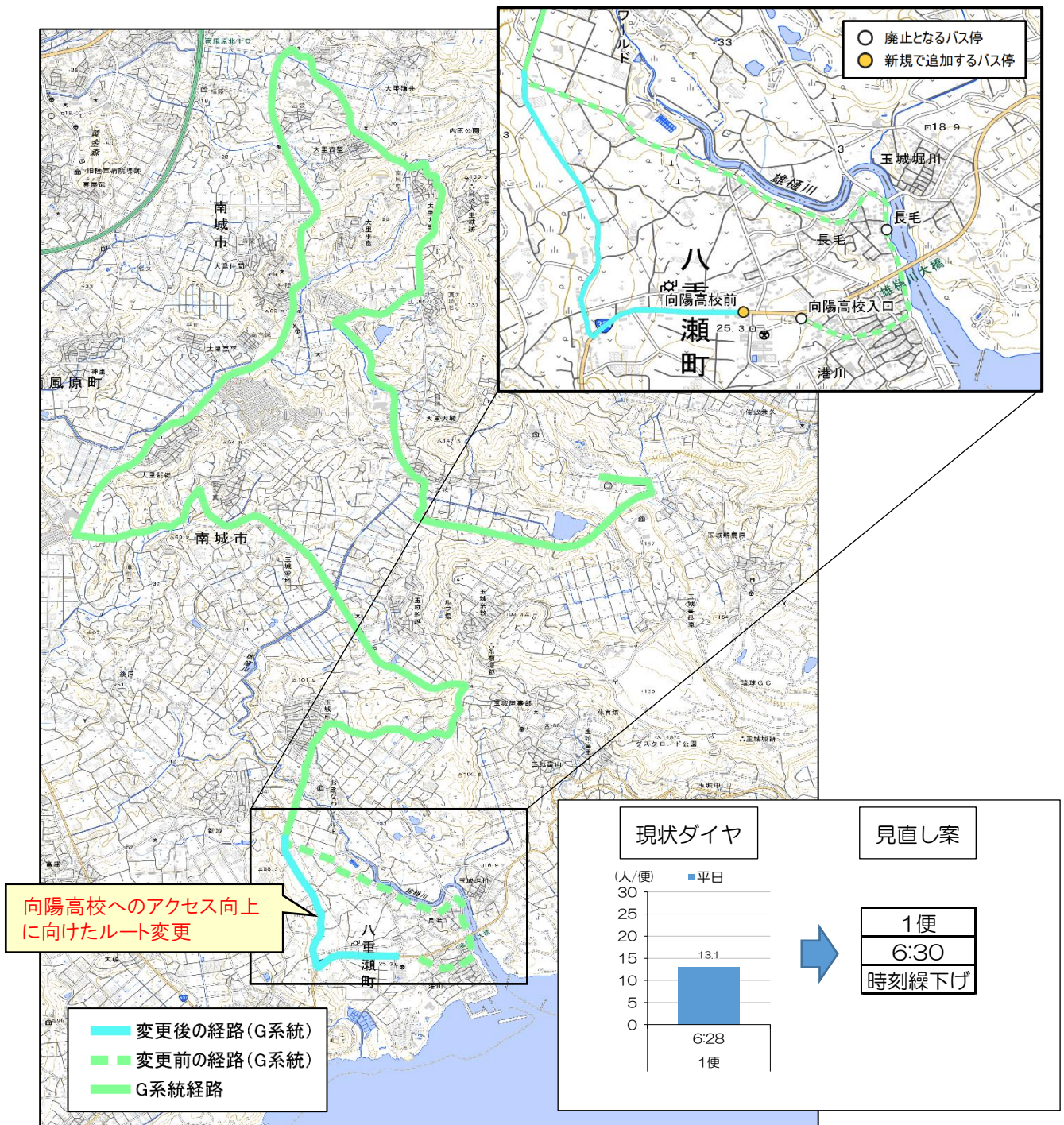


図 10.G 系統系統の変更案